



朝ドラ花子が 難字温泉名に挑戦

想像のつばさを めいっぱい広げて みましたが

《木賊温泉》 読めませんでした。

(その1) 先月号の問題と答えあわせ



まずは、先月号の答え合わせから。

問題は、『谷川温泉水上山荘』に行くのと貼ってある温泉クイズでした。

当温泉の温度管理は、掛け流しながら0.1度単位で行なっております。

その温度管理方法が分かった方は、フロントに申し出てください。

(答え)

湯温の異なる源泉を混ぜて温度調節をしている。

なお、3湯を調節しているらしく、小野川温泉は、2湯調整方式です。

(その2) 普通に読んだら きぞく温泉 ですが…???

『木賊温泉』(この頁は、皆さんなりに読み進めてください。)

きぞくかな温泉?は、尾瀬に行く手前の福島県南会津町にあります。

会津なら近そうですが、なかなか遠く会津若松ICから2時間半ぐらいかかります。

つばさ君の好きな『岩盤湧出温泉』もあり、ここ数年行く機会をうかがっていました。

木賊温泉には、二つの共同浴場があります。お目当ては『岩の湯』です。

新潟から行くと、まず、『共同浴場広瀬の湯』があります。(男女別温泉)

ネット情報では、広瀬の湯は午後3時からの営業とあり、丁度3時に到着しました。

(当日は午後2時半からの営業と張り紙がありました。)

300円の入浴券を購入し、無人の受付箱に入れ男湯に入りました。

広瀬の湯は、入った瞬間『いい湯』と私の皮膚が喜んでいました。

ただ、『岩湯がメイン。長湯は無用』と思っていたところ、地元の老人が入浴に…。

岩風呂の情報をいくつか教えていただきました。

情報1 岩風呂は、広瀬の湯から500メートル行き、川に下ります。

情報2 岩風呂降り口近くには、駐車場がありません。この駐車場から歩くと良い。

(情報のとおり、岩風呂降り口付近は駐車禁止の看板が多かったです。)

(その3) 『とくさおんせん』と読みます。『湯当たり注意報』が発令され易い温泉です。

さて、とくさ温泉『岩の湯』入浴体験談です。

ここは24時間無料営業の混浴温泉です。女性には専用の更衣室があります。女性用湯浴み着は、宿泊先か、近くの商店にて数百円でレンタルもあるようですが、確定情報ではありません。インターネットでの事前購入が良いと思います。

河原に岩風呂が2つありますが、奥の岩風呂から岩盤湧出しています。

体感温度は43度くらいです。

岩風呂は、入った瞬間肌が、『これはいい温泉だ』と喜びます。

しかし、『長風呂すると、湯当たり确实だな。』と湯当たり注意法発令です。

つばさ君以外には、地元の南郷トマト栽培農家のお父さんと二人きりでした。

お父さんは、腰を痛めたときには、月に20日入浴したら治ったそうです。

お父さんと二人1時間30分、世間話をしながら入浴を楽しみました。

つばさ君は、1分入浴して5分休憩を繰り返していたのを見て、お父さんは、

『その入浴法で入らないといけない。ここは救急車を何台も呼んだ温泉ですよ。』

なお、お父さんは、1分入浴し、休憩が9分でした。

お互いに、時々かけ湯をしながら、南郷トマトのこと、後継家族のこと、温泉のこと

などの会話をしました。(新潟の人も良く来ますよに、びっくり！)

帰り際、テレビ放映を見てきた、男性3名とレンタル湯浴み着の女性グループ登場。

お父さんの入浴法をグループに伝授し、再訪を誓って帰宅となりました。

カーナビで新潟から木賊温泉を検索すると、会津若松IC流出と表示されます。何とか会津坂下ICで流出して行けないか、想像のつばさ運転をし、細い山道経由で木賊温泉に向かいました。帰りの夕暮れ時に、あの細い山道は危険！カーナビさまのいうとおりの誘導にて会津若松ICへ向かいました。



万代つばさグループ代表
発行者 八百板 誠

(税理士法人 万代つばさ 代表社員税理士)
(八百板誠行政書士事務所)

事務所 : 新潟市中央区下大川前通7ノ町2230番地 (8階建の1階奥です)

025(228)4697

編集者より 記事は独自の調査分析により書き上げております。

明示、黙示にかかわらず、発行者(当事務所)がこれを保証するものではありません。